

記者発表資料

提供年月日：平成 31 年(2019 年) 3 月 19 日

部局名：琵琶湖環境部

所属名：琵琶湖保全再生課

担当名：活動推進係

担当者名：田中、赤崎、武村

電話：077-528-3453(内線：3453)

E-mail：biwako-es@pref.shiga.lg.jp

1 成安造形大学×滋賀県 2019 年度「びわ湖の日」ポスターデザイン決定

県は、2010 年 3 月に包括連携協定を締結した成安造形大学と、2011 年以降、「びわ湖の日」ポスターデザインを作成するなど、「びわ湖の日」の推進に取り組んでいます。

2017 年度には同大学の学生から、ポスターデザインの提案とともに、「びわ活」^(注1)という、琵琶湖との関わりを表すキーワードの提案があり、これを受け、2018 年度は、「びわ湖とくらし、環境プロジェクト」をテーマとした講義において、学生が、年間を通じて琵琶湖との関わりを学び、実際に様々な「びわ活」を実践されました。この度、それらの実践を基に、2019 年度「びわ湖の日」ポスターデザインが提案され、採用作品を決定しましたので報告します。

注 1) 「びわ活」とは、琵琶湖を守る、琵琶湖と暮らす、琵琶湖と親しむ、といった琵琶湖と関わるさまざまな取組や活動をいいます。

○ポスターについて

- (1) デザイン採用者：成安造形大学芸術学部芸術学科
メディアデザイン領域 2 年 松田(まつた)結(ゆい)さん
- (2) 掲示期間：2019 年 6 月上旬～8 月
- (3) 掲示場所：県内の学校(小・中・高・大)、図書館、
掲示に協力いただくコンビニエンスストア・大型商業施設等
- (4) 枚数：A2 サイズ、1,800 枚作成
- (5) 作品コンセプト：別紙資料 1 参照

なお、本館県民サロンにおいて、ポスターデザイン採用作品および提案作品、学生が実践した「びわ活」について展示を行います(詳細は別紙資料 2)。

本日の定例記者会見終了後 11 時 30 分から、学生 3 名が県民サロンにて活動報告をしますので、お越しく下さい。

2 「この夏！びわ活！ガイドブック 2019」作成に向け 2019年度「びわ活」企画・取組を募集しています

県では2018年度より、「この夏！びわ活！」をキャッチフレーズに、びわ湖の日（7月1日）から山の日（8月11日）までを琵琶湖に関わる重点活動期間に位置づけています。

この期間に森、川、里、湖などの様々なフィールドで行われる「びわ湖の日」（びわ活）関連事業を掲載する、情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック 2019」^{（注2）}を6月下旬に発行予定です。

については、以下のとおり、びわ活期間中に実施いただく企画・取組を広く募集しています（詳細は別紙資料3）。

- | |
|--|
| <p>(1) 対象期間：概ね 2019年7月1日(月)～8月11日(日)</p> <p>(2) 募集内容：・「びわ湖の日」を記念して行う企画・取組</p> <ul style="list-style-type: none">・自然体験や琵琶湖とふれあう企画・環境学習・環境ボランティア募集・「びわ湖の日」を記念した県食材メニューなどの企画・取組 等 <p>(3) 受付期間：2019年3月19日(火：本日)～4月23日(火)まで</p> <p>(4) 応募方法：県HP「びわ活ガイド」に關係資料一式を掲載していますので、指定の様式に必要な事項を記載いただき、メールにてご応募ください。</p> <p>URL：http://www.pref.shiga.lg.jp/d/biwakohozen/biwakatsu/index.html</p> |
|--|

注2) 情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック 2019」

仕様：B5サイズ、60頁程度、両面カラー

発行部数：12.5万部（小学校約9万部。他3.5万部）

対象：県内小学校の児童を中心とした親子

配布先：県内全小学生、その他公共施設や商業施設等を想定

発行日：2019年6月21日頃を予定

留意点：びわ活ガイドブックの制作業務を県から受託した者の提案により、上記仕様に変更が生じる場合があります。



<定例記者会見用資料>

びわ湖の日ポスターデザイン

氏名

まつた ゆい
松田 結

領域 / コース

メディアデザイン領域 / グラフィックデザインコース

学年

2年 (19歳)

【作品コンセプト】

作品コンセプトは「びわ活のやさしい説明書」です。

「びわ活」という言葉が生まれて2回目の夏が、このポスターが張り出される時期です。まだ2年目では「びわ活」という言葉や、「びわ活で何をするか・何ができるか」ということを知らない方々も多くいらっしゃるのではないかと思います。そこで、デザインするにあたっての私の目標は「分かりやすく、活動のイメージが思い浮かびやすい、やさしいデザインを目指そう」ということでした。その目標を実現するために、「びわ活」という言葉を「活動を説明するテキスト」と「テキストを表現するイラスト」で構成することにしました。瞬時に内容を理解してもらう必要があるポスターデザインにおいて、「びわ活」という言葉と活動内容を「同時に知ることができる」という点は効果的だと思います。

加えて、全面を黄色にして、文字やイラストを水色にすることで、夏らしいイメージに仕上がっています。

「び」「わ」「活」それぞれの文字に下記3タイプのテキストとイラストを配置しました。

「び」: レジャーやショッピングなど滋賀県ならではの楽しめるもの。

「わ」: 過去のびわ活ポスターにもあった「びわ湖と生きる。」を中心に「みんなでびわ湖を守る」活動で構成。「わ」と「和」をかけています。

「活」: これからの未来を担っていく子供達が琵琶湖について「学んでほしいこと」を中心にしています。この「学ぶ」は子供だけでなく、びわ活に参加する方々全てに言えることだと思います。

最後の「!」の「つないでいこう」について。

3文字のテーマ「楽しむ」「共生する」「学ぶ」はびわ湖を盛り上げたり、守るといった活動です。盛り上げることでびわ湖に寄り添う人を増やす。守ることでびわ湖を大事にする。これらは「次の世代につないでいく」という行動だと思います。「つないでいこう。」というテキストを配置しました。

採用作品



成安造形大学×滋賀県

2018年度 学生が取り組んだ「びわ活」成果展示

in 本館県民サロン

2018年度、成安造形大学と協働で、大学生が暮らしの中で琵琶湖への関わりに気づき、琵琶湖への関心を深める授業を展開しました。

その授業で実践をした履修生それぞれの「びわ活」について、下記のとおり展示します。また、「びわ活」の実践をもとに作成した「びわ湖の日」ポスターデザインの採用作品・提案作品も同時に展示します。

記

- (1) **展示期間**：2019年3月19日（火）定例記者会見終了後（11時30分）から
3月29日（金）12時まで
- (2) **場所**：本館県民サロン（滋賀県庁本館1階）
- (3) **内容**：
 - ・2019年度「びわ湖の日」ポスターデザイン最終案12点
 - ・大学生が取り組んだ「びわ活」（びわ活実践ワークシート）



（ポスターデザインの一例）

（実践ワークシートの一例）

- (4) **活動報告**：3月19日11時30分から学生が県民サロンにて活動報告をします
成安造形大学芸術学部芸術学科

メディアデザイン領域	2年	まつた 結さん	（デザイン採用学生）
メディアデザイン領域	2年	ひがらふた 比嘉奏太さん	（授業 履修生代表）
イラストレーション領域	2年	いけだすみか 池田笑花さん	（授業 履修生代表）

- (5) **問い合わせ**：展示内容に関する内容

成安造形大学（担当：石川 亮） TEL：077-574-2111

「びわ活」に関する内容

琵琶湖保全再生課（担当：田中） TEL：077-528-3453

この夏！びわ活！ガイドブックの作成にご協力をお願いします！

【趣旨】

「この夏！びわ活！」をキャッチフレーズに、びわ湖の日（7/1）から山の日（8/11）までを琵琶湖に関わる重点活動期間に位置づけ、環境保全活動のほか、暮らしや食、学びなどの様々な観点からそれぞれ自分に合った「びわ活」を呼びかけています。

そこで、琵琶湖、川、里、山などの様々なフィールドで行われる「びわ湖の日」（びわ活）関連事業を取りまとめ、情報誌「この夏！びわ活！ガイドブック」や県ホームページ「びわ活ガイド」等で情報発信する予定です。

琵琶湖と関わる活動やイベント等を企画する、寄附を通じて活動を応援するなど、皆さまの思いに合った「びわ活」で、琵琶湖を活かし守る取組の盛り上げや「この夏！びわ活！ガイドブック」の作成にご協力をお願いします。



12.5万部発行予定！

【メニュー】

(県募集)

(県募集)

(制作業者から提案があれば実施)

①

企画で参加する

自然体験・学習、ボランティア活動、「びわ湖の日」特別企画を実施予定の方

企画や取組について
情報提供

びわ湖の日関連イベントの
広報や参加者募集が無料
できます。

②

寄附を通じて参加する

びわ活ガイドブックをはじめ、環境学習や琵琶湖保全を推進する県の取組を寄附を通じて応援（びわ活）したい方

マザーレイク滋賀応援寄附
(琵琶湖関連枠)

一定額以上の寄附をいただいた方には、お礼の品を送ります。
(3月現在の制度では、5,000円以上の寄附をいただいた方に、琵琶湖博物館および安土城考古博物館の招待券(ペア)を送っています)

③

広告掲載を通じて参加する

びわ活ガイドブックの制作を、広告掲載を通じて応援したい方

※制作業者から提案があった場合に実施するもので、県が募集するものではありません。

びわ活ガイドブック
広告掲載にエントリー
その後、応募

県内小学校の児童とその保護者に事業・サービスについてアピールできます。
(県内全小学生(約9万部)に配布予定)

【手続きの概要】

3月19日～4月23日 〆切
県琵琶湖保全再生課

「びわ活ガイドブック」に掲載する企画・取組を募集しますので、掲載希望(様式1)をご提出ください。

5月中 制作業者

記事・レイアウトに係る調整・校正等への対応。

(要注意) 誌面のスペースの都合上、掲載希望に沿えない場合がありますことをご了承ください。

寄附は現在も受け付けておりますが、4月以降に県HP「びわ活ガイド」でもお知らせします。

4月以降～
県企画調整課・琵琶湖再生課

マザーレイク滋賀応援寄附(琵琶湖関連枠)を受け付けていますので、お問い合わせください。

(要注意) 3月現在、寄附制度の拡充を検討しており、新制度については4月1日以降にお知らせします。

3月19日～4月5日 〆切
県琵琶湖保全再生課

広告に関心がある方は、まずはエントリー票(様式2)をご提出ください。

※連絡希望者の把握のために行うもの

4月中旬 制作業者

制作業者からの広告募集(提案がある場合)をご検討の上、ご応募ください。

5月中 制作業者

掲載、広告内容等の決定

(要注意) 制作業者からの提案があった場合に実施するもので、県が募集するものではありません。広告掲載をしない場合もありますので、あらかじめご了承ください。

詳しくは「この夏！びわ活！ガイドブック2019」企画募集等案内資料をご確認ください。

資料一式は県HP「びわ活ガイド」に掲載しています。 [びわ活ガイド](#) [検索](#)

【問】県琵琶湖保全再生課

送信先: biwako-es@pref.shiga.lg.jp (滋賀県琵琶湖保全再生課)

4月23日(火) 〆切

情報誌「この夏!びわ活!ガイドブック2019」企画・取組の掲載希望について

(団体・事業者名) _____ は、「この夏!びわ活!ガイドブック2019」企画募集等案内資料を確認の上、7月1日「びわ湖の日」の趣旨に賛同し、次のとおり、琵琶湖に関わるイベントや活動(びわ活)を実施予定ですので、その周知や参加者募集のため、情報誌への掲載を希望します。また、当該用紙をびわ活ガイドブックの制作業務を県から受託した事業者へ提供することに承諾します。

【入力フォーム】 ※サイズを拡大させずに該当箇所にご記入ください。
 ※取組内容がこの入力フォームの記載項目と合わない場合は、太線枠内で自由にご記入ください。

◇行事・企画名	:
◇プログラム・企画・ 取組内容(60字程度)	:
◇対象	:
◇開催日・期間・時間	:
◇場所(フィールド)	:
◇定員	:
◇申込(方法)	:
◇参加費	:
問い合わせ先	団体名: _____ (主催者: _____ ※問合せ団体と主催者が異なる場合に記載) 住所: _____ TEL: _____ FAX: _____ メールアドレス: _____ URL: _____
右の 카테고리のうち、 企画内容に最も近いもの1つを □で囲んでください。	琵琶湖・川 里・山 魅力発見 学ぶ・ふれあう 食べる・買う・つくる
ロゴマークについて	県シンボルマーク“Mother Lake”に「びわ湖の日」を加えた 右のマークを使用いただける場合は、別途手続きをご案内しますので、 当課へご連絡ください。 
びわ湖の日のぼり旗の掲出の可否	可 否 ※掲出いただける場合はのぼり旗をお渡しする予定
協賛(寄附)について相談	可 否 ※「可」とご回答の方には別途ご案内します

- 「びわ湖の日」、「海の日」、「水の日」、「山の日」を記念して行う企画・取組
- 自然体験や琵琶湖とふれあう企画や琵琶湖や山などの自然を巡るエコツアーの情報
- 環境イベント、環境学習、環境ボランティア募集の情報
- 「びわ湖の日」を記念した県食材メニュー、「びわ湖の日」に関連づけた環境保全のための寄附付き商品、
- 「びわ湖の日」を記念して発行する特別な「クーポン」情報
- その他、琵琶湖と人との関わりに関する活動や取組(「びわ活」)の情報
- 掲載用写真データ(可能な限り解像度が高い画像データ)をご提供ください。
- 企画やイベントの参加申込締切日がびわ活ガイドブックの発行前でないか、ご注意ください。
- 民間事業者が行う営利活動の場合は、「びわ湖の日」または「びわ活」を明確に表示(広報)して実施する特別な企画情報を対象とします。また、可能な限り「びわ湖の日」のぼりの掲出やマザーレイク(びわ湖の日付き)シンボルマークを使用してください。
- 特定の政治活動や宗教活動、公共の福祉に反するイベント等は掲載しません。
- 誌面のスペースの都合上、掲載希望に沿えない場合がありますこと、ご了承ください。
- 受託事業者から5月中に複数回の校正作業を依頼することになりますので、ご対応願います。
- プログラム内容や第三者とのトラブルについて県は責任を負いません。

【問合せ】 滋賀県琵琶湖保全再生課(活動推進係) 〒520-8577 大津市京町四丁目1番1号
 電話 077-528-3453 FAX 077-528-4847 Email: biwako-es@pref.shiga.lg.jp